

2 AFPY の理論

AFPY の定義

AFPYとは、「他者と関わり合う活動を通して、個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方と行動の在り方を学び合う、山口県独自の体験学習法」です。

ここでいう「他者と関わり合う活動」とは、ゲーム的要素の強い人間関係を深める活動（アクティビティ）だけでなく、各教科、道徳、特別活動、部活動、地域の行事等あらゆる活動を想定することができます。

AFPY のねらい

AFPYは、人間関係を深める活動（アクティビティ）等を生かして、よりよい集団・学級・学校づくりに取り組む中で、一人ひとりの人間的な成長を促します。これは、様々な活動を通して、「個人の成長」を促し、「自己肯定感の向上」や「自信の回復」などをめざすと同時に、「集団の成長（集団づくり・仲間づくり）」を促し、集団におけるよりよい人間関係づくりをめざすものです。

AFPY の基本的な流れ

AFPYでは、様々な活動の中で「学びのサイクル（体験学習サイクル）」の考え方を取り入れ、体験を学びにつなげることにより、豊かな人間関係を育みます。つまり体験（活動）のやりっ放しでなく、活動中の子どもたちの言動からグループで起こっている状況をつかみ、適切にフィードバックし、活動中や活動後の振り返りに生かすことが大切になります。そして、得られた学びを日常生活につなげることが求められます。

学びのサイクル(体験学習サイクル)

